

助成金交付実績



多くの方の寄付に支えられ、
“笑顔づくり”に向けた活動が
多様に展開

皆様の寄付をもとに基金の助成金を
受けて実施されたまちづくり活動を
事業ごとに紹介します。

〈掲載例〉

助成団体名	
助成金額	助成事業の紹介文
写真	

団体指定

白石区ふるさと会歴史文化委員会

助成金額 824,956円



児童誌発行业

白石区内の小・中学校の児童・生徒が制作した作文、詩、絵画等を掲載した「児童・生徒創作広場白石テラス[ななかまど]」の第2号を発行し、区内の小・中学校、児童会館、図書館に配布しました。

助成金額 715,160円



さっぽろ白石片倉鉄砲隊設立検討事業

白石市の片倉鉄砲隊本隊の事業に合わせ、当隊隊員を派遣し、発砲演武の向上に努めました。また、3年ぶりに本隊員2名を招聘し、白石区制50年と都市間交流事業に発砲演武を行い、鉄砲隊の技術習熟に努めました。

助成金額 437,565円



白石郷土館展示等計画事業

各種歴史資料展示スペース「白石郷土館」では、既存史料や自ら収集した一次史料に基づいた成果物を公開しています。白石区役所の開庁時間に合わせて開館していますので、皆様のご来館をお待ちしています。

NPO法人つなぐ

助成金額 180,838円



令和4年度地域福祉を進めるための地域交流事業～第2回つなぐまつり～

コロナ禍の為、飲食や長時間の滞在を避けたお祭りを行いました。寄せ太鼓、阿波踊り、じゃんけん大会、おとな尻ずもう大会、餅まき等、地域の方々が互いの顔を合わせて楽しみ、繋がりを感ずることができるお祭りとなりました。

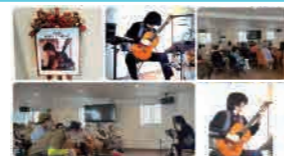
助成金額 82,575円



令和4年度地域福祉を進めるための地域交流事業～しらカバーたいむ「簡単に美味しく、燻製作り」～

簡易燻製器でチーズ等の燻製を作りました。出来るまでの間、音楽を聴きながらコーヒーを飲んだり、お話ししたり、うたた寝をしたり、思い思いの時間を過ごしました。長引くコロナ禍の中、屋外で三密を避け適度な交流ができました。

助成金額 76,955円



しらカバーたいむ「吉田信生ギターコンサート」

幅広い年代で楽しめるクラシックギターの生演奏会を行いました。参加者からは「コロナの中、久しぶりに音楽を聴きました」「夕々に生のコンサートにふれました」など、多くの感想を頂き、喜んでいただいた演奏会となりました。

アマチュアバンドコミュニティさっぽろ

助成金額 185,605円



みんなで楽しむコンサート

児童会館や障がい児支援施設への出前コンサート。子ども向けの音楽にこだわらず、いろいろなジャンルの演奏を企画しました。子どもたちにとって新たな音楽との出逢いの場となりました。

助成金額 123,956円



まちを元気にするコンサート2022

町内会の高齢者サロンなど、ふだん音楽に触れる機会が少ない方々に、生の音楽をお届けしました。コロナの不安が残る中でしたが、地域の方が集まり、音楽を楽しむことで、少しだけまちが元気になりました。

団体指定

一般社団法人札幌市小動物獣医師会

助成金額 4,330,770円



「人と動物が共生する社会の実現」を目指した実践活動

「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」第5条を実践する団体として、当会は広く市民に動物愛護精神を涵養する事を事業目的としています。特に「飼主のいない猫の保護活動」を軸に、動物愛護・動物福祉を考えるきっかけにしたいと考えています。

ミュージック・ギフト・プロジェクト運営委員会

助成金額 1,500,000円



ミュージック・ギフト・プロジェクト 2022

生の音楽に触れる機会をもっと多くの人々に届けながら、老若男女の幅広い世代が音楽のジャンルを越えて心から楽しめるミュージック・ギフト・プロジェクトは、1日約5万人が通行する札幌駅前通地下歩行空間の特設ステージを舞台に、ジャンルを越えた生の音楽を届けました。

子ども在宅ケアネットワーク(CHC)

助成金額 1,000,000円

「子ども在宅ケアネットワーク(CHC)展」

CHCは困難を抱える子どもたちを支援する支援者同士のつながりの場をつくる目的で活動を続け、今年で10年目となりました。これまでの取り組み、子どもたちと支援者たちの写真や動画を展示するイベントを開催しました。



holoholo

助成金額 743,915円

大人も子ども心のケア：講演会&ワークショップ&ピアサポート

DVや虐待被害からの回復支援として、「アタッチメント(愛着)とレジリエンス(回復力)」というテーマでの講演会や、親との離別を経験した子どものためのワークショップ、DV講座やピアサポートグループ等を開催しました。



ミライサイクルさっぽろ実行委員会

助成金額 563,231円



未来の自転車環境を考え・行動するコミュニティづくり「ミライサイクルさっぽろ」

コロナ禍で改めて自転車利用に注目が集まっているなか、さっぽろホコテン(令和4年7月30日)において自転車シミュレーターやボードゲーム等の体験コンテンツの実施を通じて自転車ルール・マナーの啓発活動を行いました。

特定非営利活動法人ハンズハーベスト北海道

助成金額 550,000円



フードバンク活動

5月13日～15日までの3日間市内在住の「ひとり親家庭」のお子さん(0歳～18歳まで)845名にお米とお菓子・日用品・図書カードなどを配布しました。多くの方々のご支援により最後の活動ができましたことに感謝いたします。

北海道少年軟式野球連盟

助成金額 2,437,668円



TAIYO GROUP杯争奪全道少年軟式野球選抜大会

当大会を開催するにあたり各支部で予選大会を実施し、全道大会を開催いたしました。優勝チームは翌年のIBA世界大会国内予選に北海道代表として東京で開催される大会に出場します。

NALC(ナルク)札幌

助成金額 1,100,000円



ナルク札幌さくらんぼ創立25周年記念行事

ナルク札幌さくらんぼは創立後25年を経過したのを記念して、今後人生100年時代に充実した人生を送るため、堀田力氏による記念講演会とパネルディスカッションをホテルロイトン札幌にて開催し、130名が参加しました。

特定非営利活動法人 子どもサポートどろんこクラブ

助成金額 833,940円



障害理解のための啓発・啓蒙活動

地域の方々や障がいを持った子ども達と一緒にスポーツを行うスポーツチャレンジと、クラブで日常の活動に取り入れていたゴミ拾いに地域の方々にもご参加いただき、障がいについて理解していただくきっかけとなりました。

八軒連合町内会

助成金額 621,701円



八軒地区高齢者社会緊急災害時の対策支援講習会

災害時に地域に住んでいる高齢者が、どのような対応ができるのか、地域の皆様が安心・安全に生活することを目的とし、講習会を開催しました。寄付をいただき、ありがとうございました。

北海道文化団体協議会

助成金額 560,000円



第64回北海道文化集会、北海道・中国黒龍江省国際交流事業(日中国交正常化50周年記念)

「展示する音楽と奏でる美術～アートを心の力に。知ってつながるアートの輪～」をテーマに、道立近代美術館において講演・トーク・演奏会・ワークショップ・動画放映・展示等を開催。市民に様々なアート体験と、文化の相互理解を深める機会を提供しました。

北海道容器包装の簡素化を進める連絡会

助成金額 500,000円



容器包装の簡素化を進める啓発事業

札幌市役所やイオン北海道苗穂店をはじめ、市内6カ所で容器包装の簡素化展示やアンケート、プラスチックごみについての勉強会を行い、多くの市民へごみ減量及び資源の節減につながることを伝えることが出来ました。

助成金交付実績 団体指定